



平成 24 年 3 月 7 日
内閣府（防災担当）

「災害時多目的船に関する検討会」（第 4 回）の開催について

今般の東日本大震災において医療施設や行政機能も津波によって被害を受けたこと等を踏まえ、広域的被害をもたらす大規模な自然災害への対応を想定し、災害応急対策を実施する際に必要となる様々な機能を有した船舶の在り方や導入の可能性について検討するため、有識者等により構成される標記検討会を開催いたします。

- 1．日時：平成 24 年 3 月 8 日（木） 10：00～12：00
- 2．場所：中央合同庁舎 5 号館 3 階 A 会議室
 - ・住所 / 東京都千代田区霞が関 1 - 2 - 2
 - ・参考 / 地下鉄丸の内線・日比谷線・千代田線 霞ヶ関駅
（最寄り出口：B 3 又は C 1 出口）
- 3．議事（予定）：
 - （1）海からのアプローチの機能と現状
 - （2）災害時多目的船の課題
 - （3）その他
- 4．取材： 会議は非公開。ただし、冒頭のカメラ撮りは可。
- 5．その他：後日、議事概要を公表予定

< 本件問い合わせ先 >

内閣府政策統括官（防災担当）付
参事官（災害応急対策担当）付
参事官補佐 高野 仁

TEL: 03-3501-5695（直通）

災害時多目的船に関する検討会委員名簿

- 浅野 茂隆 早稲田大学東日本大震災復興研究拠点・先端環境医工科学研究所長
- 井伊 久美子 日本看護協会常任理事
- 小澤 浩子 東京都赤羽消防団副団長
- 国崎 信江 危機管理教育研究所代表
- 小林 佐登志 静岡県危機管理監
- 桜林 美佐 フリージャーナリスト
- 里見 進 東北大学病院長、東北大学副学長
- 砂田 向壱 公益社団法人モバイル・ホスピタル・インターナショナル理事長
- 野口 和彦 三菱総合研究所リサーチフェロー
- 林 春男 京都大学防災研究所巨大災害研究センター教授
- 山本 保博 東京臨海病院長

(五十音順)